

みのわ通信 No. 72

2020.1.10

【発行】

箕曲

地域づくり委員会

63-0453

文化祭～箕曲小学校・保育園・よさみ幼稚園・赤目中学校・名張青峰高校・老人会



赤目中

今年も十二月七日（土）、八日（日）に「箕曲文化祭」が箕曲小学校体育館を中心に開催され、箕曲小学校はじめ、地域内の箕曲保育園、よさみ幼稚園、赤目中学校吹奏楽部、名張青峰高校ダンスチーム、各地区老人会、箕曲市民センターの各サー



箕曲保育園

「わくわくキッズみのわ」もりもりカレー」を前日より準備いただき、大好評でした。出演、作品展示、会場運営にお手伝い頂きました皆さん、ありがとうございました。



わくわくキッズみのわ



よさみ幼稚園

クルなどたくさんの方が関わり、地域内がひとつに繋がる文化祭となりました。模擬店の催しでは、保健委員さんが「元気



夏見福楽会



赤坂



名張青峰高校

み観賞できるもので、獅子の雄と雌の違いや、太鼓や笛などの鳴り物の違いなど、会場にいられた方々はそれぞれの舞に堪能しておられました。また、今年も瀬古口の舞ではかわいらしい「おたふく」が登場し、愛嬌を振りまきました。



箕曲中村

十二月八日（日）の芸能発表において、箕曲神社（箕曲中村）、稲荷神社（瀬古口）、積田神社（夏見）の獅子神楽が伝統の舞を披露してくれました。三地区の獅子舞が一堂に会しての舞はこの箕曲文化祭においての

三地区の伝統芸能、獅子神楽を堪能



夏見

各地区の若者が伝統を引き継ぎ、親睦を深めながら地域の行事に参加されていることは大変有難いことであり、地域の文化を守るためにもバックアップしていきたいと思っています。



瀬古口

文化祭特集号
12月7日～8日

地域がつながる文化祭

「親子体験教室」～地域のスペシャリストに学ぶ！



竹とんぼ

十二月七日（土）には、箕曲小学校の全児童親子を対象に体験教室を開催しました。

一、二年生は「昔遊び」のこま回し、竹とんぼ、お手玉、折り紙。三年生は「クリスマスリース作り」。四年生は「かかし作り」。五年生は正月の「しめ縄飾り」。六年生は



こま回し

の際に稲穂が実りだす頃、田んぼの畔に登場します。六年生は卒業制作を兼ねた陶芸を岩



かかし作り

地域の方々の手作りです。しめ縄飾りのわらわらを利用しています。そして、かかしは学校田のもち米づくり



クリスマスリース

「陶芸」を親子で教わりました。

竹とんぼやお手玉は



陶芸

見瓦製作所にお世話をかけています。

全校児童が地域の方々に教わりながら、文化や歴史にふれるいい機会となっており、体験後には体育館において、体験教室を通しての感想や工夫したこと、また講師先生へのお礼の言葉などその成果を発表しました。



しめ縄飾り



市民センターのサークルの方々の作品は体育館に展示されました。

児童の作品は各学年の教室前の廊下に図画、



文化祭では箕曲保育園、よさみ幼稚園の園児の作品や、地域の方々

校舎廊下に力作並ぶ

（図画・工作・書写）



工作、書写の作品が飾られてあり、児童の皆さんは家族の方に見て頂くのはもちろんのこと、地域の方々に鑑賞



いただくことを励みに作品に取り組んでいます。また、地域の方々も力作ぞろいで感心していました。